

平成29年度石狩市奨学審議委員会議事録

日 時：平成29年7月18日（火）

9時30分～10時30分

場 所：石狩市役所本庁舎 2階
201会議室

出席委員 市内中学校長4名：福山委員長、小笠原副委員長、本田委員、三浦委員
民生委員 2名：東委員、中川委員
学識経験者 2名：山崎委員、内野委員 計 8名

欠席委員 市内中学校長1名：水野委員
学識経験者 2名：久保田委員、斉藤委員 計 3名

事務局 佐々木生涯学習部長、佐々木学校教育課長、扇学校教育担当主査、田原主任

傍 聴 個人情報を取り扱うことから非公開

会議次第

1. 教育長挨拶
2. 委員長挨拶
3. 諮問

平成29年度奨学生の選考について

4. 審議

審議に先立ち、事務局において資料等の説明を行い、資料は審議終了後に回収した。

志願者 56名（高等学校 56名）

【応募状況：事務局説明】

- ・ 今年度の志願者数は、高等学校56名である。なお、昨年度の志願者数は、高等学校67名、高等専門学校2名、大学28名の97名である。
- ・ 今年度の志願者のうち、前年度に奨学生として選定されていたものは、25名である。
- ・ 昨年度は、高等学校・高等専門学校・大学を合わせて72名を奨学生として選定した。なお、今年度から高等専門学校4、5年及び大学が対象外となったこともあり、昨年度より志願者数が減少したため、選考者数も減少することが見込まれる。また、北海道が実施している「高校生等奨学給付金」が一部増額となったことにより、奨学生として選考されても、給付金を受ける資格がある場合は、給付金との差額を支

給することとしているため、奨学金の支給額が0円の場合もあり得る。

【本年度選考基本方針】

- ・ 他の奨学金制度が利用できないなど学資の工面が困難で、経済的に困窮している家庭のうち、成績が優秀なものを予算の範囲内で選考する。
- ・ きょうだいで応募していて、そのいずれも選考基準を満たしている場合は、より多くの家庭に奨学金の受給の機会を与えるために、きょうだいのうち、いずれか1人を選考するという考えもあるが、昨年度と同様に他の志願者と区別することなく、個人毎に選考する。
- ・ 前年度に奨学金を受けていた者でも、成績やその他の志願者の状況で選考しない場合もあり得る。

5. 答申

高等学校54名を平成29年度奨学生として選考する。

平成29年8月7日 議事録確定

石狩市奨学審議委員会 委員長 福山 和彦